

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

<p>施策体系コード</p>	<p>4-1-4</p>		<p>事業名</p>	<p>博物館建設構想推進事業</p>
<p>担当 観光文化局文化部市民文化課 三浦 211-2261</p>				
<p>全体計画（当初）</p>				
<p>事業内容</p>	<p>札幌の自然の成り立ちや人と自然の関わりを総合的に探求する自然系総合博物館の建設構想を推進する。そのための指針『札幌市博物館計画推進方針』に基づき、藻岩・円山原始林の植生調査と資料収集、札幌の自然モニター調査、厚田産出ハクジラ化石の研究、豊平川の総合研究、科学奨励賞の創設、の5大プロジェクトを中心に取り組みを進めていく。「自然系総合博物館建設構想」の実現にむけ、博物館活動センターを拠点としたさまざまな活動の成果をふまえつつ、市民とともに成長発展する博物館づくりを推進していく。</p>			<p><年度別の事業内容> 平成16年度～平成18年度 「自然系総合博物館建設構想」の実現にむけた資料収集・保存、調査研究、普及交流・展示等の事業を各年度を通じて継続的に展開する。</p>
	<p>事業内容（量・場所・規模等）</p>	<p>平成16年度事業内容（決算）</p> <p>(1) 資料収集 ・委託収集（昆虫、水生昆虫）。 ・豊平川水系の魚類・水生植物収集。 ・札幌の鉱物資料収集。 資料整理・受入体制の整備（骨格標本・レプリカ作成等）。 (2) 調査・研究 ・厚田産出ハクジラ化石の研究。 ・豊平川水系の水生植物、魚類の調査・研究。 藻岩・円山の植物報告書作成。 札幌の自然地図情報化システムによる調査、研究等の展開。 (3) 普及交流事業 ・科学奨励制度～自然探求サポート事業。 ・体験学習会（昆虫採集、水生昆虫観察、植物観察会など）。 ・博物館講座（3回）、講演会（3回）。 ・ミュージアムサロンの活動支援。 ・市民や関連機関などとの共催普及事業。・実習生の受け入れ。 (4) 展示～学芸員の専門性を生かした企画展を開催 「時を流れる豊平川展」。 「みどりの宝島展」。 「緊急展示、台風18号直撃！展」。 「見る・観る・魅せるアクリル標本展」。 ・ミュージアム、「さっぽろの自然めっけ」展。</p>	<p>平成17年度事業内容（決算）</p> <p>(1) 資料収集 ・委託収集（昆虫、水生昆虫）。 ・豊平川水系の魚類・水生植物収集。 ・札幌の鉱物資料収集。 藻岩・円山周辺動物調査。 標本保管環境の整備。 大型動物化石総合調査に係る資料受入、整理。 (2) 調査・研究 ・厚田産ハクジラ化石の研究。 ・豊平川水系の水生植物、魚類の調査・研究。 博物館評価手法等に関する調査。 資料調査整理（白亜紀関連資料）。 (3) 普及交流事業 ・科学奨励制度～自然探求サポート事業。 ・体験学習会（昆虫採集、水生昆虫観察、植物観察会など）。 ・博物館講座、講演会。 ・ミュージアムサロンの活動支援。 ・市民や関連機関などとの共催事業。・実習生の受け入れ。 (4) 展示～学芸員の専門性を生かした企画展を開催 「札幌の湿地展」。 「生物のかたち展」。 ・ミュージアム、市民との共催展示。</p>	
<p>事業内容（量・場所・規模等）</p>		<p>平成18年度事業内容（決算）</p> <p>(1) 資料収集 ・委託収集（昆虫、水生昆虫）。 ・豊平川水系の魚類・水生植物収集。 ・札幌の鉱物関係資料収集。 藻岩・円山周辺動物調査。 大型動物化石総合調査に係る資料受入、整理。 (2) 調査・研究 ・厚田産ハクジラ化石及びサッポロカイギウの研究。 ・豊平川水系の水生植物、魚類の調査・研究。 GIS環境整備。 保存環境及び資料管理システム調査（データベースの整理）。 資料調査整理（白亜紀関連資料）。 (3) 普及交流事業 ・科学奨励制度～自然探求サポート事業。 ・体験学習会（昆虫採集、水生昆虫観察、植物観察会など）。 ・博物館講座、講演会。 ・ミュージアムサロンの活動支援。 ・市民や関連機関などとの共催事業。・実習生の受け入れ。 (4) 展示～学芸員の専門性を生かした企画展を開催 「海からの伝言」展、「石狩浜の名もなき生き物たち」展。 ・ミュージアム、市民との共催展示「さっぽろの自然めっけ！VOL4」展。</p>	<p>評価（成果）</p> <p>札幌の自然に関する資料収集・保存活動を通じてこれまで約8万7千点の資料を収集してきた。 さらに、調査・研究、普及・交流などの継続的な活動を通じて、自然やその成り立ちへの認識を深め、地域への愛着と誇りを醸成するとともに、市民の知る楽しみ、学ぶ意欲に応え、子供たちの科学する心を育てるための機会と場を着実に提供してきた。</p> <p>課題</p> <p>これまでの活動成果や蓄積の更なる活用を図る。 将来の博物館建設にむけた活動センターの事業内容の充実。</p>	
	<p>19年度以降の方向性・事業の予定</p>			
<p>「自然系総合博物館建設構想」の実現にむけた資料収集・保存、調査研究、普及交流・展示等の活動を着実に継続するとともに、より魅力的な事業を展開を図る。</p>				

